

## Natural farm ATABO



2011年3月より新規就農し、富士宮市の精進川と上条の二か所に畑を借りて、農薬や化学肥料は使わずに、年間で120種以上の露地野菜を育てています。農業を始めようと思ったきっかけはまずは仕事への疑問でした。

前職は名古屋市の工務店で住宅の現場監督をしていました。やり甲斐はありましたが、年々帰りが遅くなるのがネックになっていました。長男も生まれたばかりで妻にもかなり負担をかけていて、次第になんのために仕事をし

いるのか分からなくなり、家族を幸せにするために働くのに働くために家族を犠牲にしてしまっていると考えるようになり、家族と過ごす時間を大切にしたいと思うようになりました。



長男と私



次男、出荷作業をお手伝い？してくれませ



畑は子ども等の遊び場(従兄弟と)

食生活が変わるようになりました。肉や魚も食べますが、野菜の多い薄味の食生活に。始めのうちは物足りなかつたですが、徐々に体質が変わっていくにつれ味覚が変わり、健康診断の値も良くなり、体も軽くなりました。その時に、有機栽培で育った美味しい野菜との出会いに衝撃を受けました。穫れたてのスナックエンドウ、アスパラガス、香りの濃い春菊、冬の寒さにあたたかほうれん草の甘み。野菜ってこんなに美味しいものなんだと思ひ、『食べなくてはいけないモノ』から『食べたいモノ』へと変わりました。

このような時に私の愛読していた漫画、『美味しんぼ』の101巻に、食の安全で有機農業を新規で始める人が増えているということが紹介されていて、全くの非農家でも始められるということが書かれていました。これだと思ひ、その後妻に相談。意外にもあっさりとOKで「今の生活が良くなるなら。お金は何とかなるでしょう」と言ってくれました。この時に反対されていたら農業することはなかつたでしょう。

まだまだ、金銭面での苦労はありますが、今の生活にして本当に良か

つたと思っています。今では3児の父親にもなり家族も増えました。いつも一緒にみんな揃ってテーブルを囲み、ご飯を食べ、お話をして、一緒に寝る。そんな些細なことが毎日続けられることに幸せを感じています。(2015年6月記)

## Natural farm ATABO 小幡 和弘

就農:平成23年3月 畑の場所:富士宮市 上条、精進川  
栽培面積:畑112a 栽培作物数:50種類  
主力作物:人参、オクラ、つるむらさき、キャベツ、ブロッコリ、サラダかぶ、こまつな、紅芯大根  
連絡先:atabo-f.com/